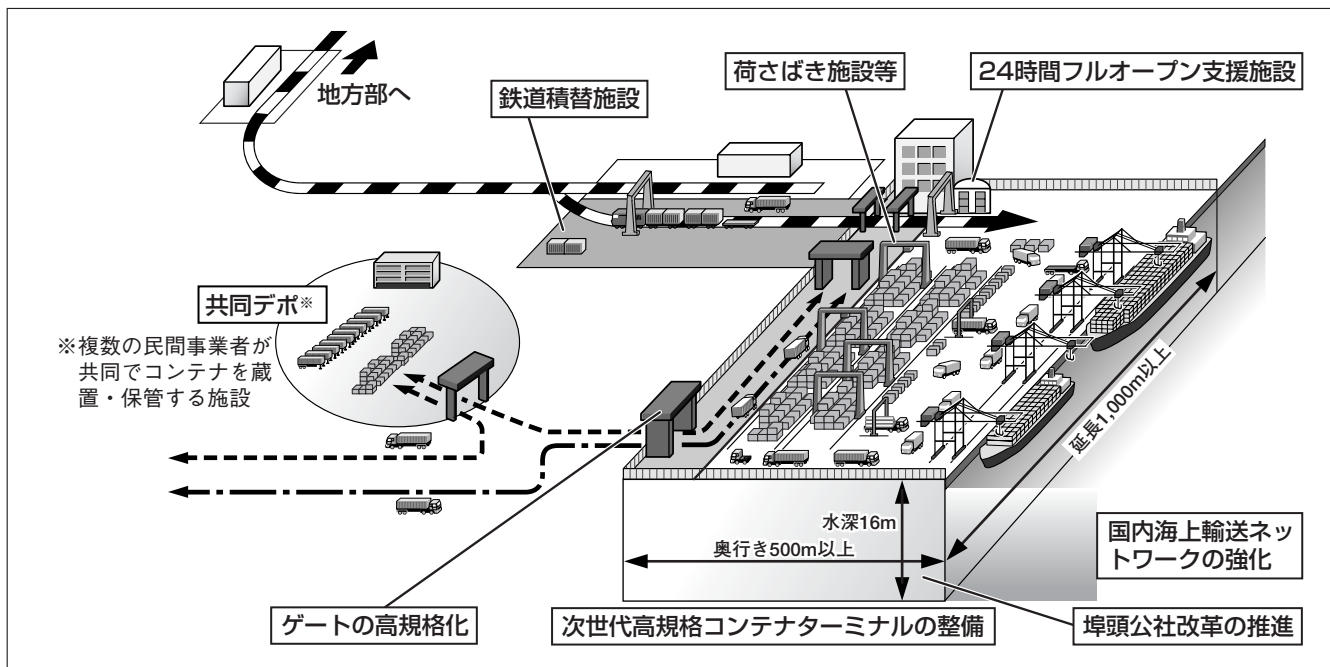


1 国際競争力の強化 『活力』

① スーパー中枢港湾プロジェクトの充実・深化

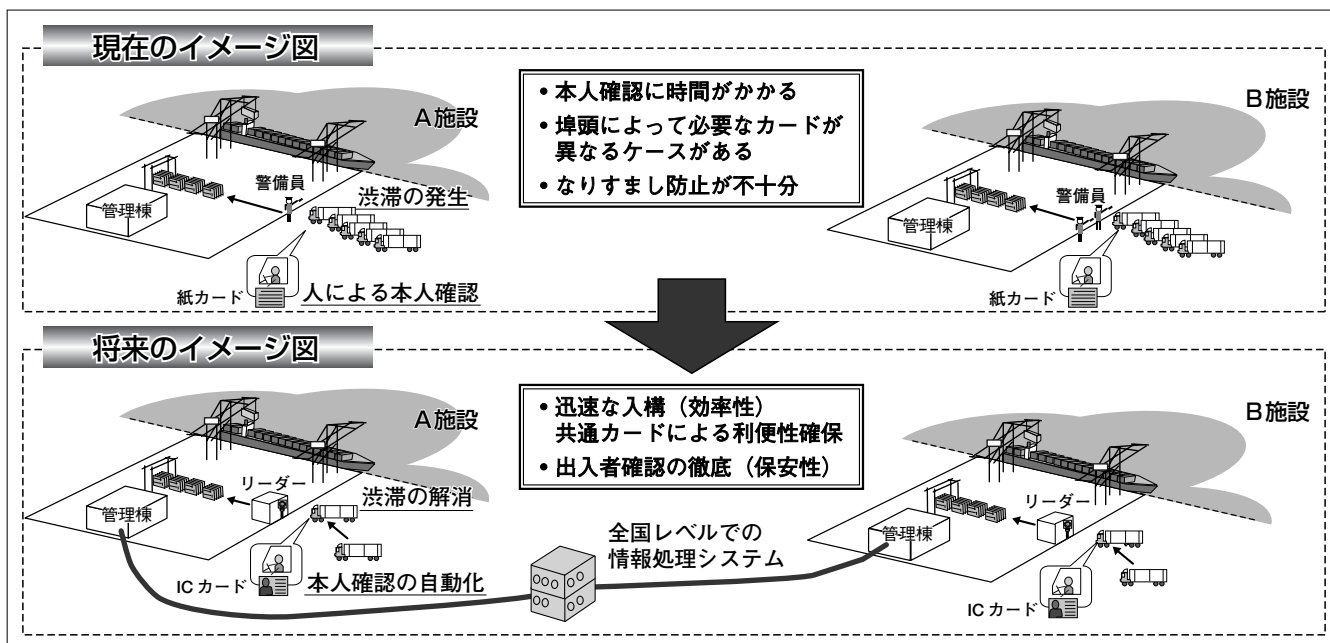
アジアの主要港を凌ぐコスト・サービス水準の実現を目標に、次世代高規格コンテナターミナルの形成等、関係者一丸となって先導的な施策を展開し、総合的に効率化を推進しているスーパー中枢港湾プロジェクトの充実・深化を図る。 (名古屋港、神戸港等)

○事業費834億円 (対前年度比1.32)、国費524億円 (対前年度比1.36)



【次世代高規格コンテナターミナルの形成イメージ】

また、コンテナターミナルに出入りする車輛の集中によるゲート前及び周辺道路の混雑等に対応し、迅速性・利便性・保安性の向上を図るための、出入管理システムの構築を行う。



【出入管理システムのイメージ】

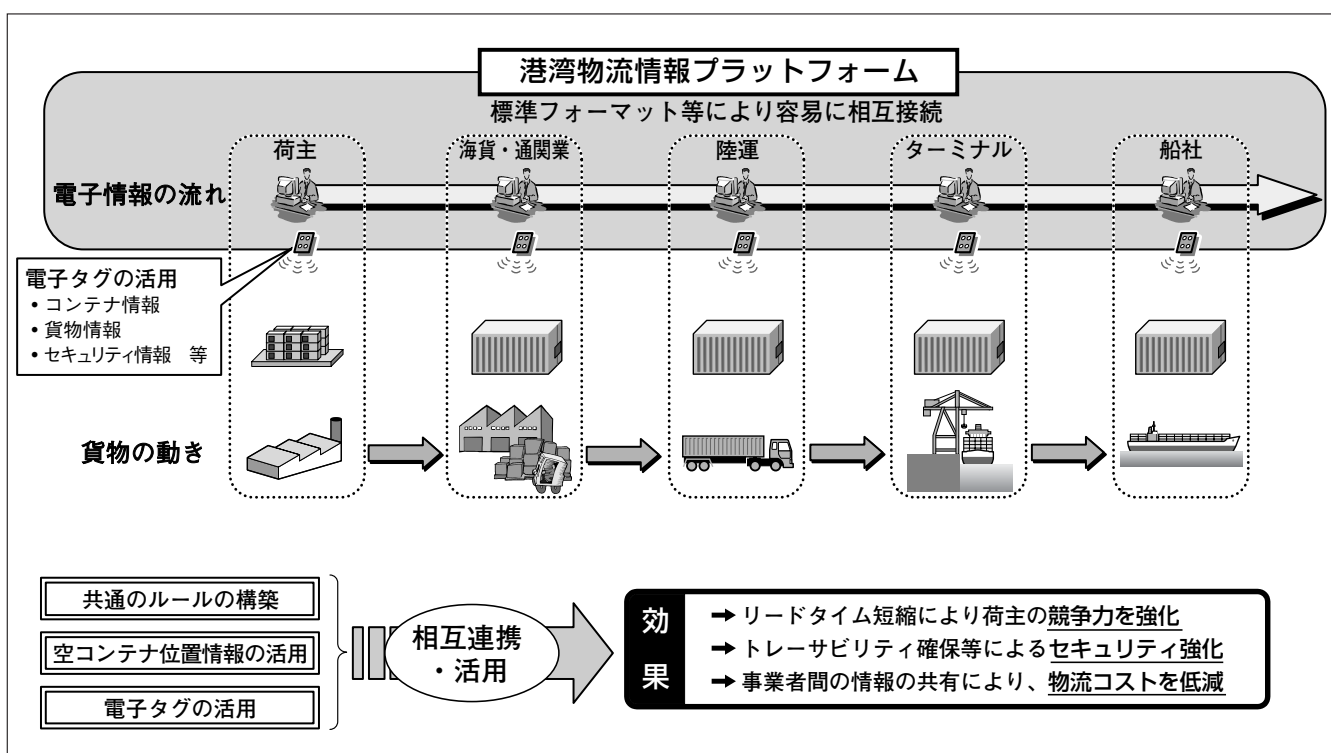
- ◇コンテナターミナルにおけるゲートの迅速性・利便性・保安性の向上、搬出入の円滑化
 - ・ゲートの高規格化（新規）〔その他施設費〕
 - ・出入管理システムの整備（新規）
- ◇スーパー中枢港湾における国内海上輸送ネットワークの強化
 - ・大型コンテナ船により国内・国際一貫輸送する社会実験の実施（海事局との連携）〔行政経費〕
 - ・国内海上ネットワーク強化支援施設（新規）（海事局との連携）〔その他施設費〕
- ◇経済成長戦略推進要望
 - ・スーパー中枢港湾プロジェクトを加速し、またその機能を強化するための港湾機能高度化施設の整備を推進する。〔公共、その他施設費〕

② 港湾サービスの高度化・活性化

イ) 港湾の情報化の推進

物流の効率化とセキュリティ強化に資するため、港湾の情報化の推進を図る。電子情報の授受における標準項目やフォーマットなどの共通ルール（港湾物流情報プラットフォーム）の構築、プラットフォームと連携し空コンテナの位置情報等を活用する流通効率化及び電子タグ等高度なITを活用したセキュリティ強化策に取り組む。〔行政経費〕

- ・港湾物流情報プラットフォームの実現に向けた共通ルールのモデル構築（輸出入でモデル完成）
- ・空コンテナの位置情報等を活用した流通効率化の検討
- ・電子タグ等を活用したセキュリティ強化策に関する普及支援方策の検討



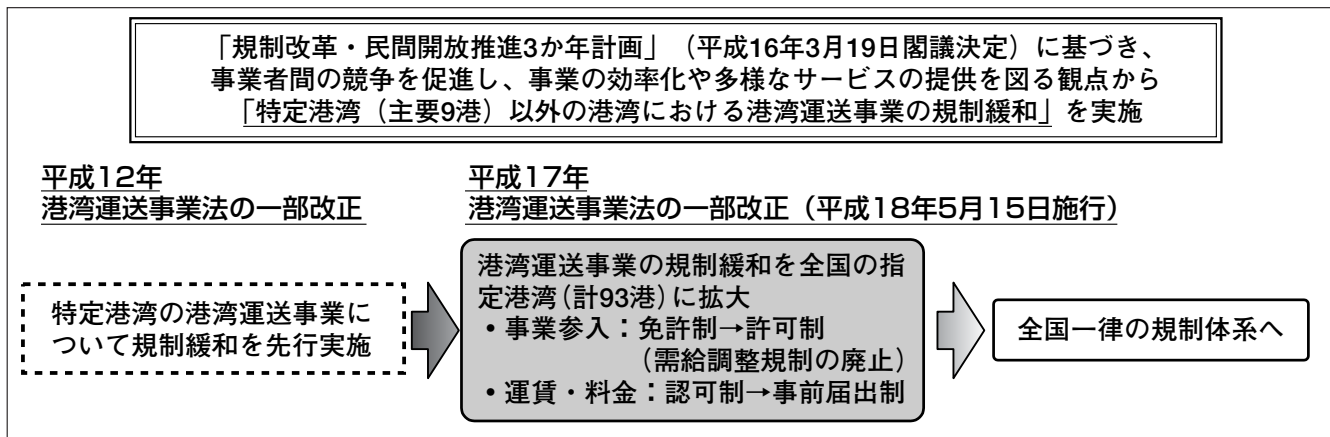
【港灣の情報化の推進】

ロ) 港湾運送事業の規制緩和の実施

港湾運送事業の規制緩和については、平成12年に特定港湾(主要9港)※において先行実施され、平成17年の港湾運送事業法の一部改正(平成18年5月15日施行)により全国の指定港湾(93港)へ拡大された。

港湾運送事業の規制緩和の着実な実施を図るため、港湾運送事業への規制緩和の影響を調査するとともに、規制緩和後の港湾運送の安定化を図るための調査検討を行う。〔行政経費〕

※千葉港、京浜港、清水港、名古屋港、四日市港、大阪港、神戸港、関門港、博多港



【港湾運送事業の規制緩和】

③ 港湾におけるロジスティクス機能の強化

イ) 東アジア物流の準国内輸送化がもたらす新たな物流体系への対応

経済のグローバル化の進展やアジア地域の急速な経済発展により、中国を中心とした東アジアの物流が急激に増加している。距離的に国内物流と大差ない圏域で行われている東アジア物流において、迅速かつ低廉な輸送物流体系を構築するため、国際ユニットロードターミナルの整備、小口貨物積替円滑化支援施設の整備を行う。

(北九州港等)

○事業費408億円(対前年度比1.14)

国費251億円(対前年度比1.17)

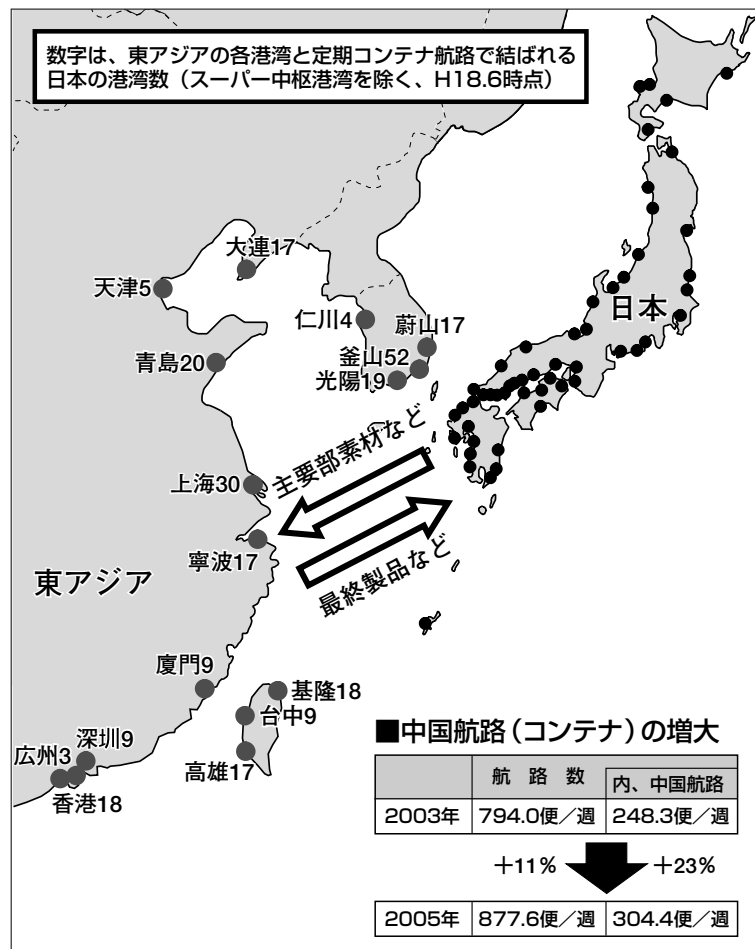
◇経済成長戦略推進要望

アジアとのゲートウェイとなる港湾の機能を強化するための港湾機能高度化施設の整備を推進する。〔その他施設費〕



国際ユニットロードターミナル

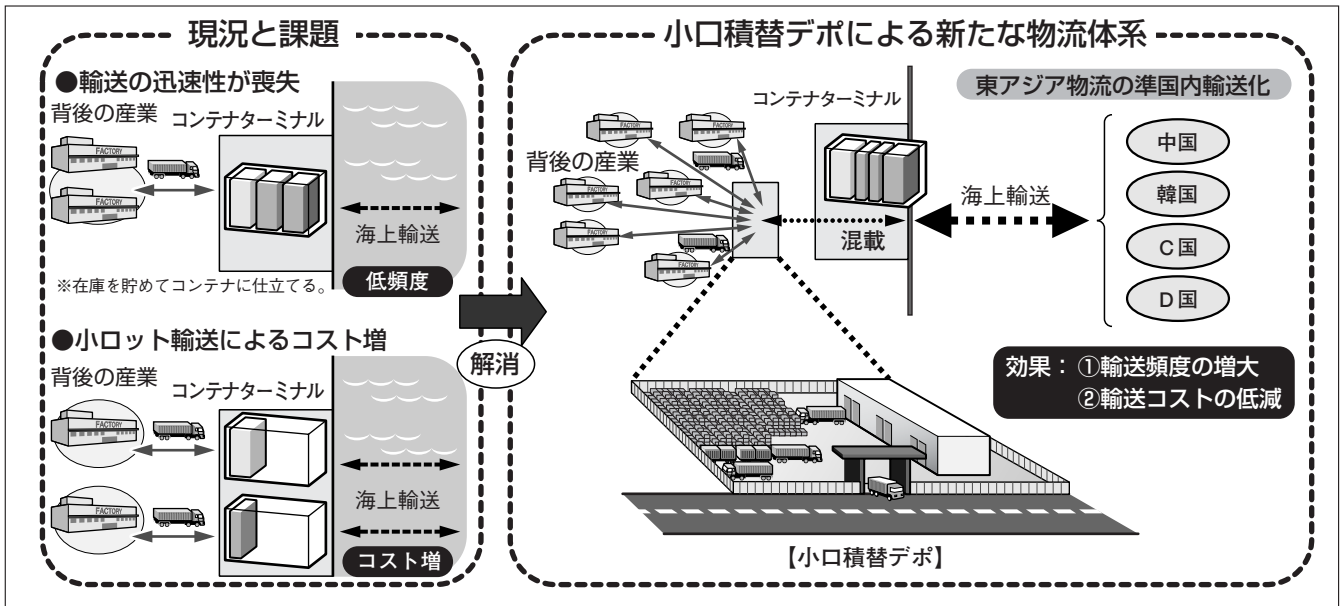
物流の迅速性・効率性を向上させるため、貨物をシャーシやコンテナ等にまとめて(ユニット化)、積み卸しする輸送体系に対応したターミナル



【東アジア物流の準国内輸送化】

●小口貨物積替円滑化支援施設の整備

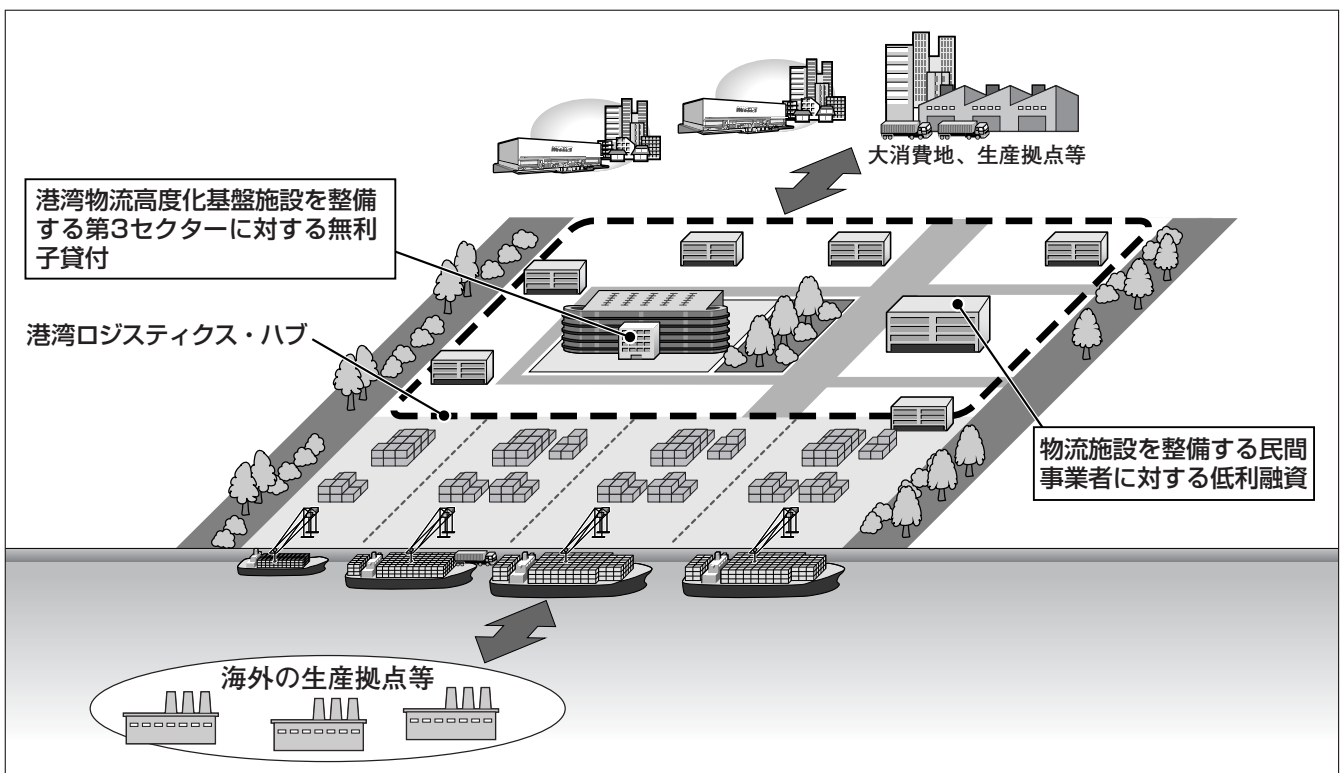
東アジア物流の準国内輸送化がもたらす新たな物流体系に対応して、小ロット・多頻度貨物を国際海上コンテナ・シャーシ等へ円滑に積替えるための小口貨物積替円滑化支援施設（小口積替デポ）を整備し、高速で円滑な国際・国内一体となった物流の実現を図る。〔その他施設費〕



【小口積替デポのイメージ】

ロ) 港湾ロジスティクス・ハブの形成

国際コンテナターミナル背後において、港湾物流高度化基盤施設（流通加工等が可能な荷さばき施設）等の物流施設が集約した港湾ロジスティクス・ハブを形成し、中間輸送の削減、リードタイムの短縮、輸送コストの削減を行うことによって、国際競争力の強化及び環境負荷の軽減を図る。



【港灣ロジスティクス・ハブのイメージ】